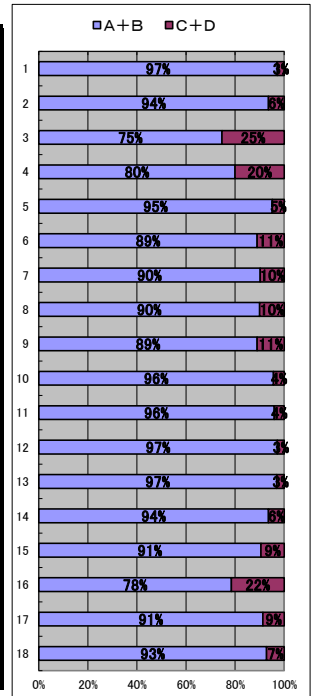


令和5年度後期の学校づくりに向けて —前期学校評価結果のおしらせ—

保護者の皆様には「第五中学校の教育に関するアンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。評価の結果は下記のとおりです。アンケート結果を真摯に受けとめ、教職員一丸となって今後の学校づくりを進めてまいります。今後も、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校生活に関するアンケート集計(生徒)

学 習 自 己 評 価	評 価 項 目	評 価				評 価 合 計		割 合		昨 年 度 前 期		
		①	②	③	④	①+②	③+④	合計	①+②	③+④	①+②	③+④
学習自己評価	1 授業開始2分前に着席し、授業の準備をしている。	240	139	10	1	379	11	390	97%	3%	97%	3%
	2 授業中は先生や友達の話真剣に聞いたりノートを ていねいに取ったりしている。	186	179	23	2	365	25	390	94%	6%	95%	5%
	3 宿題や提出ノートを毎日提出している。	154	137	77	22	291	99	390	75%	25%	81%	19%
授業評価	4 先生方は、チャイムとともに教室に来ている。	72	240	73	5	312	78	390	80%	20%	89%	11%
	5 先生方の授業はわかりやすい。	186	185	17	2	371	19	390	95%	5%	96%	4%
	6 授業では、自分の考えなどを書く場面がある。	170	177	38	5	347	43	390	89%	11%	91%	9%
	7 授業では、友達と考えを話し合う場面がある。	176	176	35	3	352	38	390	90%	10%	92%	8%
生活自己評価	8 学校での生活は楽しい。	231	120	26	13	351	39	390	90%	10%	90%	10%
	9 さわやかなあいさつができています。	205	142	37	6	347	43	390	89%	11%	89%	11%
	10 時間を守った生活ができています。	195	178	16	1	373	17	390	96%	4%	95%	5%
	11 友達の気持ちを考えた行動をしている。	215	159	13	3	374	16	390	96%	4%	96%	4%
	12 服装を整え、生活の決まりを守って生活している。	279	100	11	0	379	11	390	97%	3%	99%	1%
	13 無言清掃や給食当番など、自分の分担に責任を持って 取り組んでいる。	270	108	12	0	378	12	390	97%	3%	99%	1%
	14 生徒会活動や学校行事に積極的に参加している。	218	147	23	2	365	25	390	94%	6%	93%	7%
	15 部活動(またはそれにかかわるもの)に意欲的に取り組ん でいる。	283	70	10	27	353	37	390	91%	9%	91%	9%
生活評価	16 悩みなどの相談に乗ってくれる先生がいる。	147	159	54	30	306	84	390	78%	22%	84%	16%
	17 先生方は、生活の3重点を意識して生活している。	154	202	28	6	356	34	390	91%	9%	94%	6%
	18 学校は、命の大切さや社会のルールを教えてください。	193	169	21	7	362	28	390	93%	7%	92%	8%
平均						353	37	平均	91%	9%	92%	8%



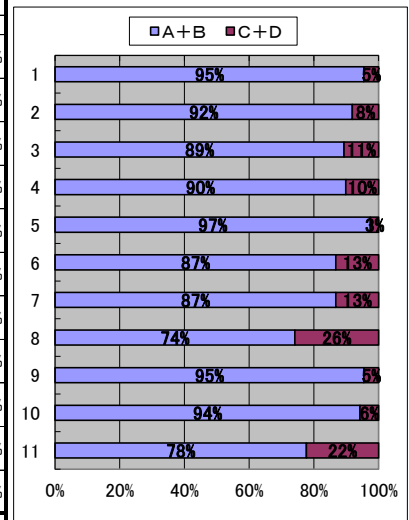
○「学習・授業への取り組み」(項目1~7)の評価結果を見ますと、昨年度前期の割合と比較して多くの項目ではA+Bの割合に大きな変動がなく、本校生徒の学習への取り組み方の良さがうかがえます。しかし、項目3と4ではA+Bの割合が大きく減っています。宿題・提出ノートを行う意義を捉え直し、意識を高める必要があります。また、教員が授業開始時刻に遅れないよう引き続き心掛けていかねばなりません。

○「学校生活に関する自己評価」(項目8~15)では、項目8と9のA+Bの数値が他の項目と比べてやや低い傾向にあります。昨年度とは同程度です。あいさつは「プラス1」の呼びかけの筆頭ですが、まだまだできない生徒が多いことが分かります。対人関係構築に対する受け身、あるいは、無関心な姿勢を改善させる方を常に模索しなければなりません。生徒会の主体的活動を盛り上げていきたいと思えます。項目15については、部活動未加入生徒が「部活動に代わるもの=社会体育やクラブでの活動」などととらえているのかもしれない。趣味や学習なども打ち込んでいれば認められることを周知させたいものです。

○項目16では、教員から「多くの生徒に一声かける」を意識して、話しかけやすい環境づくりをしていきます。

教育に関するアンケート集計(保護者)

項 目	評 価					割 合		昨 年 度 前 期		
	A	B	C	D	合計	A+B	C+D	A+B	C+D	
1 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。 (学校だより、学校要覧、講話など)	90	98	9	0	197	95%	5%	94%	6%	
2 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	77	104	14	2	197	92%	8%	95%	5%	
3 学校は、生徒の悩みや相談に対応してくれる。	70	106	20	1	197	89%	11%	91%	9%	
4 学校は、家庭への連絡等、丁寧に行っている。	101	76	20	0	197	90%	10%	90%	10%	
5 学校・学年・学級便りなどの学校からの情報は、適切な 内容である。	120	72	5	0	197	97%	3%	95%	5%	
6 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	84	87	23	3	197	87%	13%	83%	17%	
7 子どもは、さわやかな挨拶ができています。(学校や地域 で)	63	108	25	1	197	87%	13%	85%	15%	
8 子どもは、時間を守った生活をしている。	45	101	45	6	197	74%	26%	74%	26%	
9 子どもは、中学生にふさわしい服装や態度で生活している。	116	72	8	1	197	95%	5%	96%	4%	
10 子どもは、部活動に意欲的に取り組んでいる。	119	29	5	4	157	94%	6%	93%	7%	
11 子どもは、授業が分かりやすいと感じている。	33	120	39	5	197	78%	22%	76%	24%	
平均						193	89%	11%	88%	12%



○学校からの情報発信(項目1, 5)については、昨年度に引き続き、A+Bの割合が90%以上と高い割合です。今後も学校生活の様子や学校運営の願いなど、学校だより等を通じて発信してまいります。

○項目2については、90%は超えているものの、昨年度と比較して3%のマイナスとなりました。生徒の悩みや相談に対する対応についても、前年度と比較して2%低くなっております。生徒間のトラブルに際しては、十分に聞き取りを行った上で、家庭と情報を共有し、継続した支援を心がけてまいります。また、担任だけでなく、学年職員、教科担任をはじめ、全職員が足並みをそろえ、生徒の指導と支援にあたります。

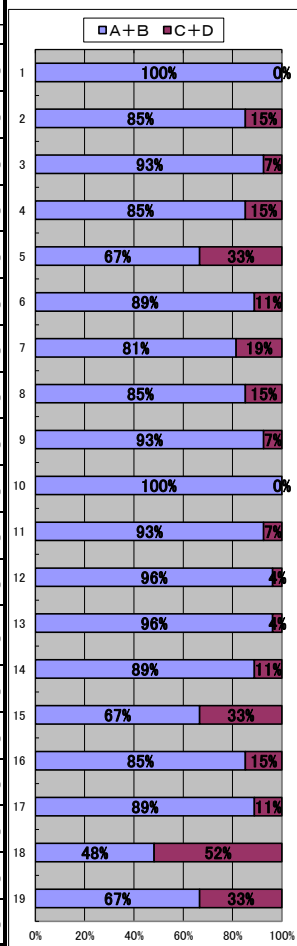
○一昨年度から学校の取り組みとして力を入れている「あいさつ」について、昨年度は一昨年度と比較し4%、本年度はさらに2%向上しました。「あいさつ」は社会に出た時にも大切な、最も基本的なコミュニケーションであると考えております。より一層さわやかなあいさつが定着するように、生徒会や学年の活動の一つとして大切にするとともに、教職員共にさわやかな挨拶を心掛けたいと考えております。

○項目11において、授業が分かりやすいと感じていると答えた割合はやや向上しました。一方で、授業が分かりづらい教科があるのご意見もあります。引き続き、生徒が安心して学習に取り組めるよう、教師間で情報を共有しながら分かりやすい授業に努めます。

○項目6「子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている」が4%上昇しました。今後も授業や学校生活がより充実するよう努めると共に、悩みや不安を抱えている生徒への支援により一層力を入れてまいります。

教育に関するアンケート集計（教職員）

領域	具体的方策	評価					評価		割合		昨年度前期	
		A	B	C	D	合計	A+B	C+D	A+B	C+D	A+B	C+D
教育活動	1 1時間ごとの授業や単元でのつける力の明確化。	5	22	0	0	27	27	0	100%	0%	81%	19%
	2 学び合う授業場面の設定と個に応じた学習指導の工夫。	4	19	4	0	27	23	4	85%	15%	81%	19%
	3 生徒ひとり一人の学びを把握し、個を支援する授業	2	23	2	0	27	25	2	93%	7%	85%	15%
	4 自己評価や相互評価を取り入れた評価（見返し場面の工夫）	6	17	4	0	27	23	4	85%	15%	69%	31%
	5 自分の姿を追求するための体験を通した授業	2	16	9	0	27	18	9	67%	33%	77%	23%
	6 五人権宣言に基づいた人権同和教育、道徳教育の推進	6	18	3	0	27	24	3	89%	11%	88%	12%
	7 体験を取り入れた総合的な学習の時間の内容の充実	12	10	4	1	27	22	5	81%	19%	77%	23%
	8 意見を言い合える場の設定	8	15	4	0	27	23	4	85%	15%	88%	12%
	9 朝の読書、読書時間中の一斉読書の推進	13	12	2	0	27	25	2	93%	7%	85%	15%
	10 生活の3重点、部活動の重点の深化	7	20	0	0	27	27	0	100%	0%	92%	8%
	11 規範意識の醸成と生命を尊重する指導の充実	8	17	2	0	27	25	2	93%	7%	81%	19%
	12 生徒の訴えや申し出に対する受け止めと即時対応。	15	11	1	0	27	26	1	96%	4%	100%	0%
	13 カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導(よ〜く観る、よ〜く聴く)	9	17	1	0	27	26	1	96%	4%	100%	0%
学校運営	14 学校だより、学年だより等の定期的な発行とHPの更新	13	11	3	0	27	24	3	89%	11%	88%	12%
	15 学校公開の実施と地域講師等の有効活用	2	16	7	2	27	18	9	67%	33%	54%	46%
	16 学級、学年PTAの充実と地域の方々との懇談	6	17	4	0	27	23	4	85%	15%	62%	38%
	17 個に応じた指導法の工夫と指導計画の見直し	3	21	3	0	27	24	3	89%	11%	85%	15%
	18 見合う授業参観やミニ研究会による指導方法や技術の研究	4	9	14	0	27	13	14	48%	52%	69%	31%
	19 公開授業や外部研修会への積極的な参加	2	16	9	0	27	18	9	67%	33%	62%	38%
平均						23	4	85%	15%	80%	20%	



○本校において大切に考えている「生徒が安心して学習、学校生活に取り組めるための規範意識の醸成」「生徒が困難に陥ったときの素早い対応」、また、「カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導」について全職員が心掛け、実践しています。今後も引き続き継続してまいります。

○学習指導においては、項目1・3・4において改善が見られました。とはいえ、A評価の値が少ないので、新学習指導要領のポイントである『主体的・対話的で深い学び』の実現に向け、授業の中で生徒同士が意見・思いを伝え合い、相互に高め合う対話的な活動をさらに大事にしたいと思っております。読書活動(項目9)については「豊かな語彙と感性を身につけ、すべての学習の基礎となる力を得られるもの」として、より充実していけるよう図ります。

○項目5「体験型授業」については、生徒たちが生き生きとした学習を展開するうえでも実践できるよう、教育課程を組む中で工夫してまいります。

○項目11の値改善は、道徳の授業や学年指導が充実しつつあること、そこの指導内容が職員間で意思統一されたものであったことの結果であると考えしております。

○項目15、16については、新型コロナウイルス感染症の5類移行による諸会合の再開により値が向上しています。

○項目18については、教職員の多忙化の影響(感染症対策の変化・校舎建て替えによる行事等の企画運営法の変更など多くの事情による)でなかなか互いに研修し合うことができていないのですが、可能な限り実践していきたいという思いは全員がもっております。

＜令和5年度前期の学校評価の集計ができましたので、つぎの5点に絞ってご報告いたします。＞

☆詳細は、上記の集計表をご覧ください

- 1 生徒の学習自己評価 → 授業だけでなくで学んだことを定着するための家庭学習の大切さを伝えながら、学習に向かう姿勢作りをご家庭とともに作ってまいります。同時に、自分にとって必要な学習を選択し、主体的に学習に取り組む学習習慣の定着をめざし工夫を続けてまいります。
 - 2 生徒の生活自己評価 → 安心・安全で楽しい学校生活を維持していくために、今後も「爽やかな挨拶」を中心に、“生活の三重点”を意識した生活作りに努めてまいります。また、担任を中心に全職員が生徒と向き合い、生徒の不安や心配事を聞き取り、チームで支援にあたります。
 - 3 生徒の授業評価 → 授業の始まりを大切に、じっくり自分の考えをまとめたり、互いに話し合ったりする場面を増やし、思考力・判断力・表現力の育成をはかります。
 - 4 保護者の学校評価 → 概ね本校の取り組みにご理解をいただいていると思います。さらにご家庭での心配事や継続した支援については、きめ細やかな連絡を心がけます。授業に関しては、今後も1時間の授業でつける力を明確にし、分かり易い授業を目指すとともに、学びが結果に結びつく授業を工夫します。
 - 5 学校自己評価 → 教師自身による評価です。生徒一人ひとりの個性が輝き、生徒が生き生きと学べる学校を今後も目指してまいります。
- なお、この集計結果は、学校運営委員やPTA三役の皆様にもお示しし、更に「学校関係者評価」としてご意見や提言をいただいたものをまとめ、設置者である 上田市教育委員会にも報告し、学校ホームページでも公開します。